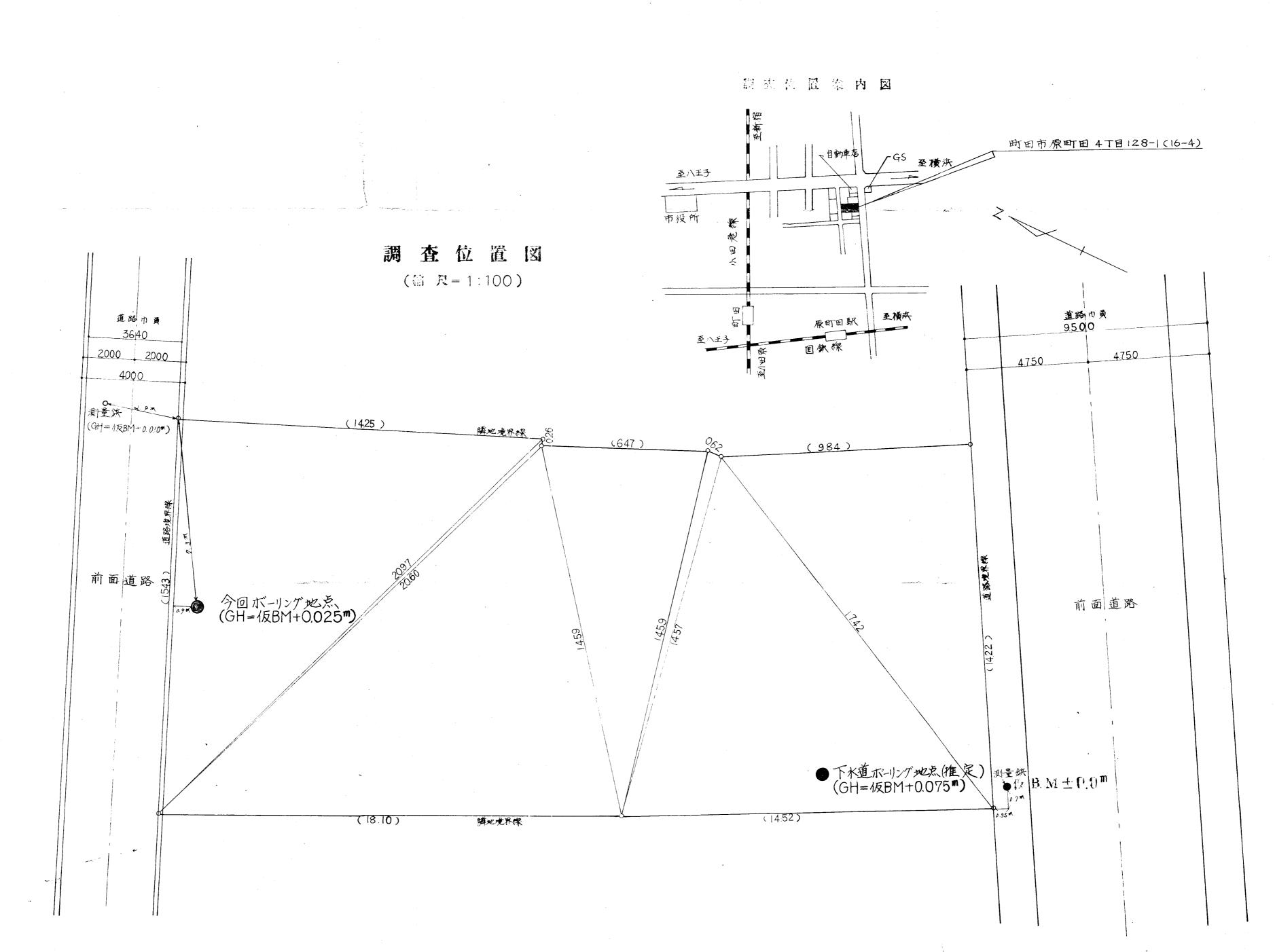
町田市公民館改築に伴う地質調直



調査名・調査地点町田市公民館改築に伴う地質調査 高 1反B.M + D. D25 m 調査年月日 5/年 / 月20日~ 5/年 / 月2/日 GL - 6.90 孔内水位 ボーリング孔:No. 標 現 場 観 記 準 察 録 入 試 試料採取 験 深 採取方法 打撃 回数 10cmごとの 試料 記 土 深 深 色 N 値 質記号 打擊回数 ž 質 尺 高 10 cm 20 cm 貫入量 30 cm 0 10 20 50 60 m 40 m 名 事 m m 調 0.20 10 植物根及び Ø5~30%の傑り量 混入する以際合於量 1.55 粘土質ローム 黑褐灰 1 70 70 10 粘性共化中位, 軟弱 1.85 腐植物混入する 2 30 10 **4**3 10 10 含水量 粘性共作 3 茶褐 中位.有機物を -3.30 -3.675 3.70 2.10 混入する 4 30 ¢≥ 3.70m附近より /3 17 色相が変り火ム灰 5 30 10 10 10 を混入する(工會多) 5.25 6 0-4 全般的いわ質的で 10 3/0 70 わる V G1 - 6 90 m 7 70 3 暗茶褐 10 8 -8.15 70 70 30 8.45 30 9 -10 70 9.00 州班近より 70. 半固結状を呈し 10 10 30 硬、 10.45 11 $\frac{10}{10}$ $\frac{2}{10}$ 30 10 含水量が多く粘性中心 11.45 黄白灰 凝灰質粘土 11.925 12.00 0.25 12 2/0 5 90 10 010 12.KS 含水量ややりなく 13 --/3./5 5 \$ /2 粘性中位 73.45 暗黄褐 有機物 混入する 14 -30 <u>3</u> 10 10 均質的である 1K. KS 15 -70 10 70 30 5.525 15.60 3.60 0.0 含水量少なく粘土を 16.15 16 50 50 50XX 少量含有する、処々パー16.25 砂主体の骨5~10 17.15 唇に快有する一碟の-17.28 0 0 0 0 0 ૢૼૺ૾ૺ <u>35</u> /5 17 砂砾 暗黄褐 0 色は暗青灰(球) 10.15 18 0 Φ 0 が多く な発をは10~-10-27 50mm maxx 90mm 19.00 0 <u>50</u> 19.05 19 20 21 22 23 -24 25 26-27-28-29-30 -

考:

試料採取方法の記号

デニソン型サンプラー

● シンウォールザンプラー

フォイルサンプラー

○ 貫入試験用サンプラー

質 土 柱 状 図

報 告 用 紙

下水道幹線及び町田下水処理場 調査名·調査地点 地質調査

標 高 1及BM + 0.075 m 調查年月日《《年》月20日~《《年/2月22日

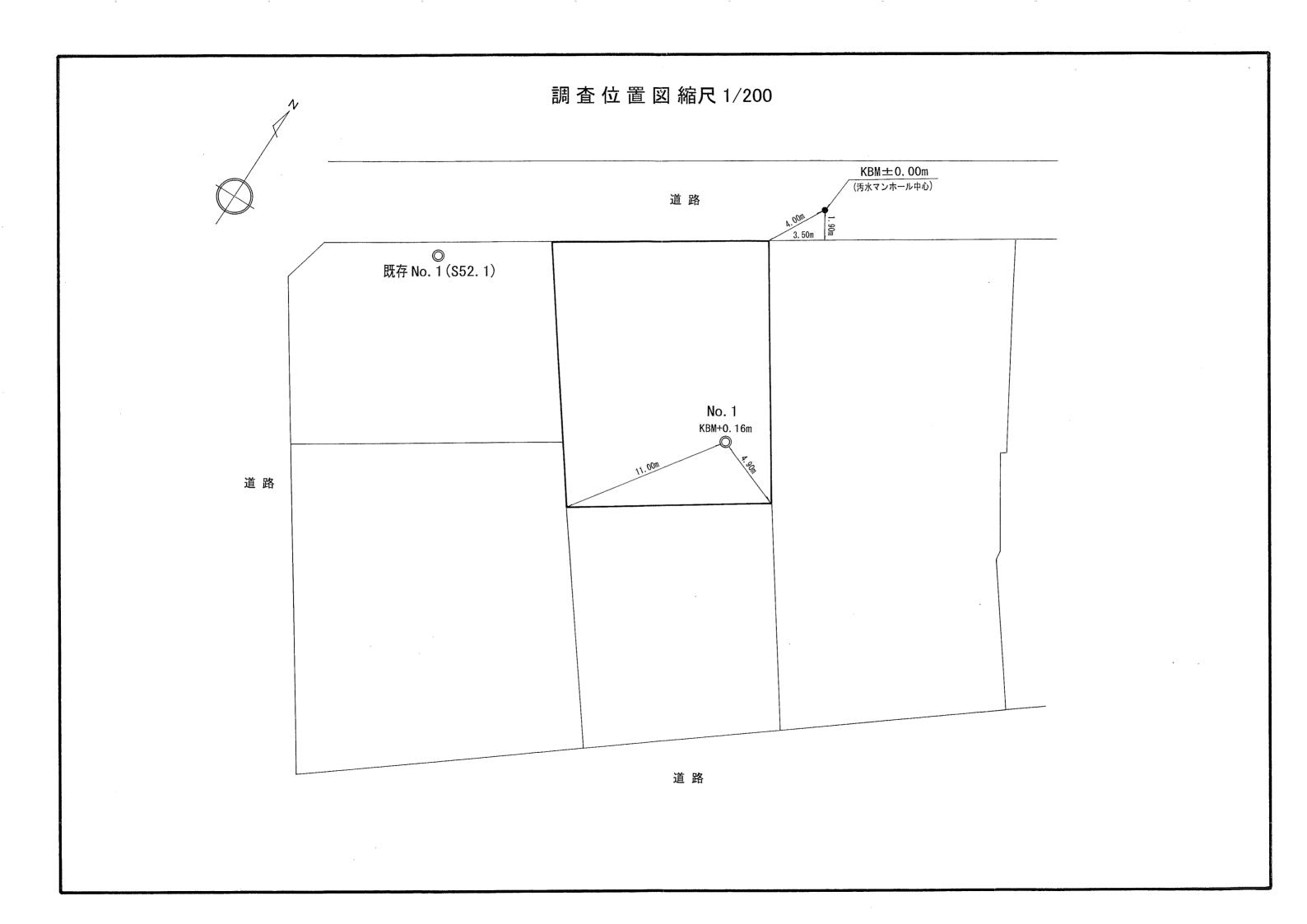
	ング孔: Na <u> </u>													/&/1							
標	標	深	層	j	見場	関 察	記 録	<i>†</i>		標	準		五		試	Ŋ	験		試料採		取
尺	高	8	厚	土質記号	土 質	色	記	深さ	打繋回数	打	畑ごる撃 回	数		N			値		試料番号	深さ	採取方法
m	m	m	m	号	名	調		m	製入量 cm	10 cm	20 cm	30 cm	0 1	0 :	20 3	0	40	50 60	号	m	法
1 —	<u>-/ /a5</u>	/ 20	1.20	A.M.	表 土	暗茶褐	上部 木根及び ガラ混入する	-/. /5	9	,		,	and the find the time the stage sense.	! ! !							
2		7. 5.17		~~~				1.45	30	10	10	10	03		1 1 1 1		! !			-	
-				~~~				_												2.50	•
3 -				~~~				-3.15 -3.15	30	10	10	10	∂ 3	 		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		 		2.80	
4 —				~~~				-K.15 -K.KS	<u>K</u>	10	1/0	2/0	QΚ	 				ļ		F	
5 —				~~~				-5.75	30	1-		2/0	Q.K	 		p Mr Necessarian Supraga Sup				-	
6 —				~~~			新触物之入俗的	- 5 KS 6.15							ļ	·····	ļ			-	
7 —							腐蝕物を全般的に混入する 処々い	-8.45	30	10	10	70	O K			GL - i	40 m		;	-	
-				~~~	ローム	茶褐	固結している所もり	7.45	30	10	70	70	05			,					
8 —				~~~		,	1.00m附近に粉 性土を含む	8.15 8.85	30	10	10	70	66			. er de ne ne neu me ee		+		_	
9				~~~				- 9. 15 9. 45	30	10	2/0	3/0	ا م							-	
10 —		-		~~~				-10.15	30	70	3	4	}	9						-	
11 —							,	-11.15	<u>//</u> 30	3/10	4/0	<u> </u>		7//		d and ratio are such usua halo was disp	ļ				
12 —			·					*//. 45 -/2./\$		2/0	3/0		/	P							
13 —				~~~				- /2 KS /3 /S		Man Was											
14 —	a di Santani							/3.KS	<u>6</u> 30	3/0	2/0	70	96	Kanada da kacama							
				~~				-14.45 -14.45	30	70	70	<u>3</u> 70	47								
15 —	<u>~</u> \$.72\$	/\$. <i>8</i> 0	14.60	~~~				-,5./5 -/5.65	<u>14</u> 30	10	5	5/0		PIK						_	
16		,		000			AND THE COLUMN TO SERVICE AND ADDRESS OF THE COL	-16.15 -16.24	50	50			. W. All All share, Add reason toda Agent to	ir or ar no no to ton annumer ha				50×X			
17 —				0 0.	矿 磔	茶尺	粘性土ヶ量含む	-12.15	30 25	2/	22	2						D //		_	
18 —	- us	9 <i>t</i> 1		0 0				-17.40 -18.15 -18.31	50	3/	19	5		P 100 100 140 THE TO ADD 100 100	1			5 ,			
19 —	/8: KaS	18.50	2.70	0.0	A			1			6							b ,		_	
20 —				000														1			
•••				000			王石多量 r. 混入 王石径深 t 方向			50								D			
21 —				°. °	王石混り 研 磔	茶风	10~20 m 12	2/./5		30						1 168 am 101 figs. Fig. 18 ₈ 242 <mark>6</mark> 1		7		-	
22				0 000			1里のかり	-32.1¢	<u>50</u>	50		•						9 /		_	
23 —							6	-23.75 23.20	<u>50</u> Ş	50 5								5 - 7 -			
24 —		•		000				=24.15 =24.26	50	<u>K8</u> /0	<u>교</u>)			
25 —	– ⊋ ১5.∕55	<u>2</u> \$. ৯.উ	6.73	0/0				-45.43 -45.43		50	,			t dan man saan man too maan man mib		40 mja 80 tips danska pik sij)			
26—								- २८.२३ - 	8	5										_	
27—						•	, .	_									1			-	
	en e							-													
28								· ·						****			1				
29—		•						- ·								* * ** ** ** **	1				
30 —								_						~~~~~							
. (), 																······	<u> </u>				

試料採取方法の記号

● デニソン型サンプラー ⊕ ⊕ フォイルサンプラー × そ の 他

○ 貫入試験用サンプラー

• シンウォールサンプラー



ボーリング柱状図

(仮称) 町田市立文学館増築予定用地地質調査業務委託 ボーリングNo. 事業 · 工事名 ボーリング名 調査位置 東京都町田市原町田4-128-1 北 緯 No. 1 調査期間 平成 15年 8月 27日 ~ 15年 8月 29日 経 発 注 機 関 町田市役所 建築工事課 KBM 角 北₁0° 孔口標高 盤勾配 松平 0° 直 0° 上 270° — 90° 西 東 +0.16m₹ 90° 総掘進長 21.15m 度 向 180° 南 原位置試験試料採取 室掘 色相相 記 標準貫入試験 標 標 層 深 柱 土 水 深 10cmごとの 名 試 採 深 試 位 進 質 対対 および結果 験 打擊回数 П (m) 料取 厚 度 状 尺 高 0 | 10 | 20 度 度 度 月 密稠 X 測 貫入 番 方 ? 定 月 (m) 調度度 $|m|_{10}|_{20}|_{30}|_{(cm)}$ 号 法 日 (m) (m) 义 分 (m) (m) (m) -0.09 0.25 埋土 黒灰 表部5cmアスファルト、20cm砕石 全体に均質である 含水低く、硬質となる 黒ボク $\frac{1}{7}$ $\frac{2}{8}$ 褐 1.40 -1.241.15 30 5 15 1.45 2.15 30 8 2.50 2.45 T $\frac{4}{34}$ 孔内水平載荷試験 力学 3.50 3.49 3 3 3 4.15 30 4.45 1/8 5.15 8-27 30 3 8/28 5.45 6.05 12 4.90m付近まで赤茶褐色 全体に層はやや膠結気味で堅い 浮石・スコリア等混入 T 層相はほぼ均質 6.85 2 2 6.70 4.90〜6.00m付近、暗茶褐色を呈 し、層は柔らかくなる 浮石・スコリア等混入し不均質 茶 褐 8.15 3 2 2 6.00m付近より茶褐色を呈し、下 になるに従い漸次層は堅くなる 浮石・スコリア等混入 32 8.47 茶 4 13 9.15 褐 9.00m付近より層は膠結状で堅い 13 30 9.45 10.00m付近より浮石・スコリア等 の混入少なくなり均質 4 10 3 11 10.15 褐 30 11 10.45 18 11 11.15 12.15~12.35m間、浮石が層状に 18 30 11.45 12.15 2 $\begin{array}{c|c} 4 & 4 \\ \hline 11 & 9 \end{array}$ 12 30 10 12.45 3 4 13 10 13.15 30 10 13.45 12 1414.15 30 12 14.45 3 4 9 15 2 15.15 30 9 -15.64 14.40 15.80 50 15 100 33 17 16 16.15 16.30 25 | 25 50 1717.15 %.O.; 18 83 礫は径5~30mm位までの円礫主体。 粘 16 所々径100~150mm位が点在 28 18 18.15 暗 17 88 混 全体に風化著しく、一部、砂状化 および粘土化している 18.32 灰 り 50 褐 19 砂 19.15 10 150 礫の間隙部分は粘性土主体で粘土 分多い 礫 19.25 40 50 20 20.15 12 20.27 50 50 21 -20.99 5.35 21.15 5 5 22 23 24